

## 1.1. 亀山市地球温暖化防止対策実行計画【区域施策編】

### (1) 計画の概要

近年、世界規模で問題視されてきた「地球温暖化」の防止を推進するために、京都議定書第1約束期間に合わせて、市域の自然的・社会的条件を踏まえ、市民・事業者・市が一体となって取り組む「亀山市地球温暖化防止対策地域推進計画」を平成20年度に策定し、市内から排出される二酸化炭素を削減する活動を行ってきました。

前計画の取り組み期間中に、京都議定書に続く新たな枠組みの検討や、東日本大震災によるエネルギー事情の変遷など、地球温暖化を取り巻く状況も大きく変わってまいりました。

そこで、前計画の期間中に取り組んだ施策の成果と課題を踏まえつつ、今後の地球温暖化防止対策を具体化し実践するために、亀山市地球温暖化防止対策実行計画【区域施策編】（以下「実行計画」といいます。）を策定し運用しています。

### (2) 計画の基本的事項

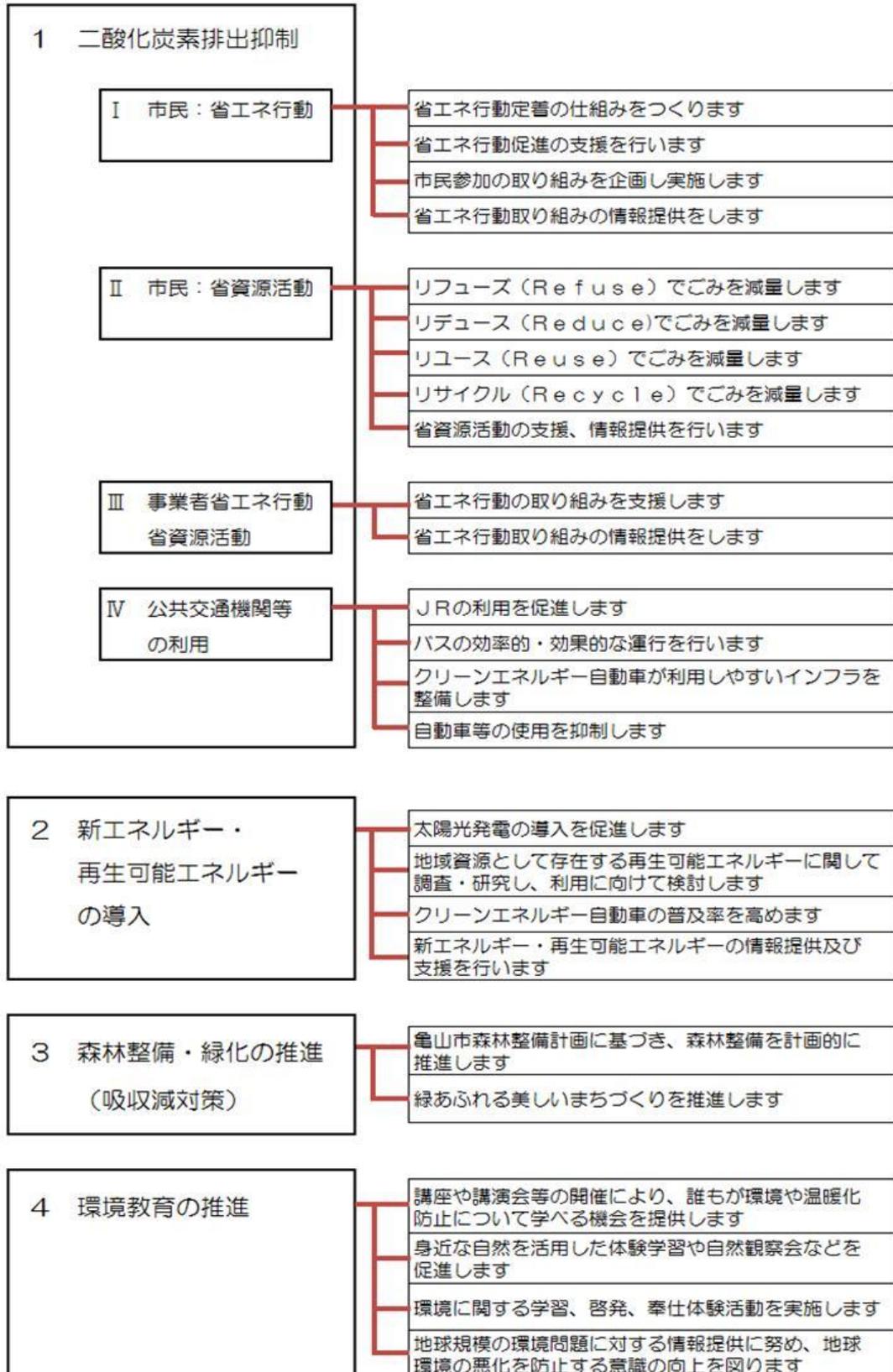
- ◆基準年度 平成20年度（2008年度）
- ◆活動期間 平成26年度（2014年度）～平成32年度（2020年度）
- ◆計画の対象 市域全体
- ◆実行計画が対象とする主体の範囲 市民・コミュニティ組織・事業者・市  
⇒すべての主体が積極的な関与
- ◆対象とする温室効果ガス 二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）  
⇒私たちの生活に最も密接に関連し、最も排出量の多い温室効果ガス

表1.1-1 亀山市の温室効果ガス（CO<sub>2</sub>）排出量の現状と将来予測（単位：千t-CO<sub>2</sub>）

	H20	H22	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
	2008年	2010年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
	基準年度	直近年度		計画期間						
産業分野	1,837	1,708	1,719	1,723	1,726	1,730	1,734	1,737	1,741	1,745
民生分野	135	142	141	141	141	141	142	142	143	143
運輸分野	36	34	33	33	33	33	33	33	33	34
廃棄物	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
合計	2,011	1,886	1,896	1,900	1,903	1,907	1,911	1,916	1,920	1,924

(3) 対策・施策体系図

# 対 策 施 策



(4) 削減行動目標値

各削減行動に対する目標値と二酸化炭素削減見込み量は、表 1 1 - 2 のとおりです。

表 1 1 - 2 削減行動目標値

番号	項目	削減見込み量 千 t-CO <sub>2</sub>	削減行動目標値 (平成 32 年度)	検証方法	
1	事業者：国及び県の施策実施による削減	121.9	産業部門：1%/年 民生業務：0.14%/年	実績報告より	
2	市民：省エネ行動による削減	2.7	実施率：71%	アンケート調査による実績値把握	
3	市民：省資源活動による削減	0.2	実施率：100%		
4	市民：省エネ機器買換えによる削減	3.5	買換え率：76%		
5	市民：新エネルギー導入による削減	太陽熱温水器	1.7		導入率：12.7%
		太陽光発電	2.8		導入率：17.5%
		コージェネレーション	0.2		導入率：7.2%
		ヒートポンプ式給湯器	0.3	導入率：13.6%	
		潜熱回収型給湯器	0.1	導入率：5.5%	
	クリーンエネルギー自動車	4.3	導入率：53.4%		
6	国施策による自動車燃費改善による削減	19.5	乗用車 13%、貨物車 6% 燃費改善	国実績把握	
7	ごみ処理量減量	0.4	発生量：16.8 千 t/年以下	実績値把握	
8	間伐面積（森林吸収）	11.3	間伐面積 1,974ha (7 年間累計)		
削減見込み量合計		168.9	—	—	

検証方法

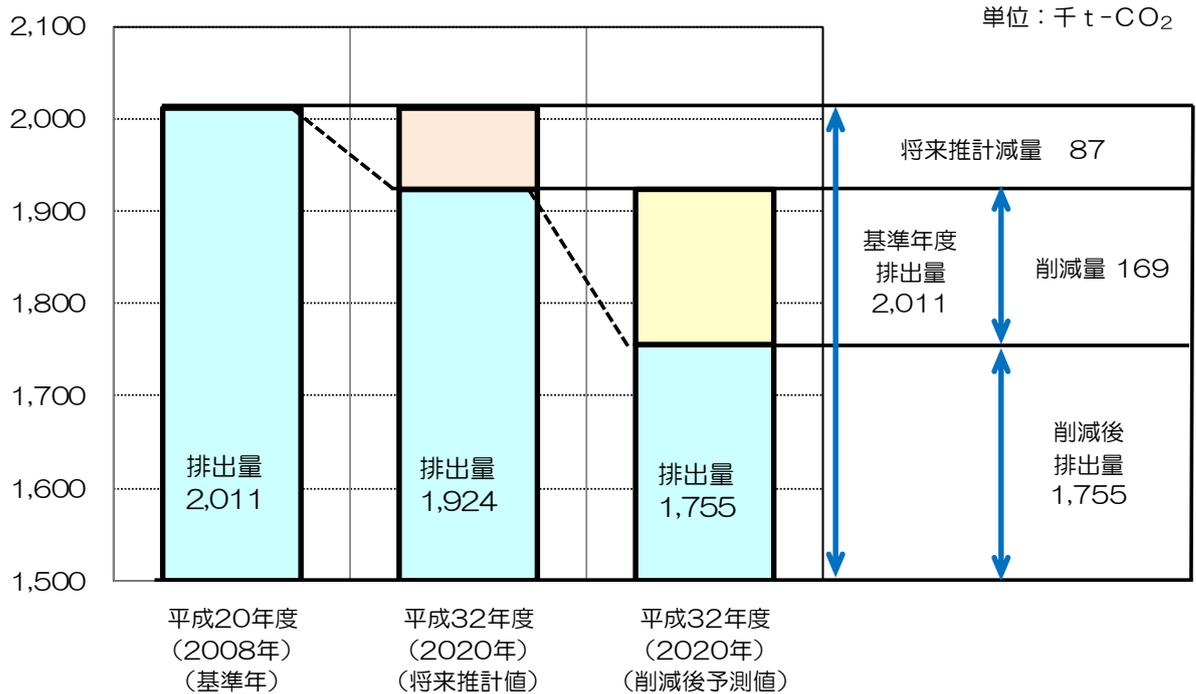
アンケート調査・・・アンケート調査を行い、行動実施率や普及率を把握します。

実績値の把握・・・それぞれの削減行動の実績値を把握します。

(5) 温室効果ガス（CO<sub>2</sub>）排出量の目標値

平成20年度の二酸化炭素排出量推計値2,011千t-CO<sub>2</sub>から、256千t-CO<sub>2</sub>（12.7%）削減した1,755千t-CO<sub>2</sub>を目標として、さまざまな温暖化防止対策に取り組みます。排出量の目標値は図11-1のとおりです。

図11-1 亀山市の温室効果ガス（CO<sub>2</sub>）排出量の目標値（単位：千t-CO<sub>2</sub>）



項目	単位	平成20年度	平成32年度	
		2008年度	2020年度	
		(基準年)	(将来推計値)	(予測値)
排出量	千t-CO <sub>2</sub>	2,011	1,924	1,755
増加量 (対平成20年度)	千t-CO <sub>2</sub>	-	-87	-256
比率 (対平成20年度)	%	-	96%	87%
削減量 (対平成20年度)	千t-CO <sub>2</sub>	-	-	256
削減率 (対平成20年度)	%	-	-	12.7%
削減量 (対平成32年度推計値)	千t-CO <sub>2</sub>	-	-	169
削減率 (対平成32年度推計値)	%	-	-	8.8%